

[アクロス福岡情報誌]

ACROS fukuoka's Information(Classical Music,Culture and more)Magazine

ACROS 5

Monthly
2013 May

特集

コレギウム・ヴォカーレ&シャンゼリゼ管弦楽団

大作曲家の横顔

「マーラー」#02

受け継がれる伝統

「博多水引」

ふくおか建物紀行

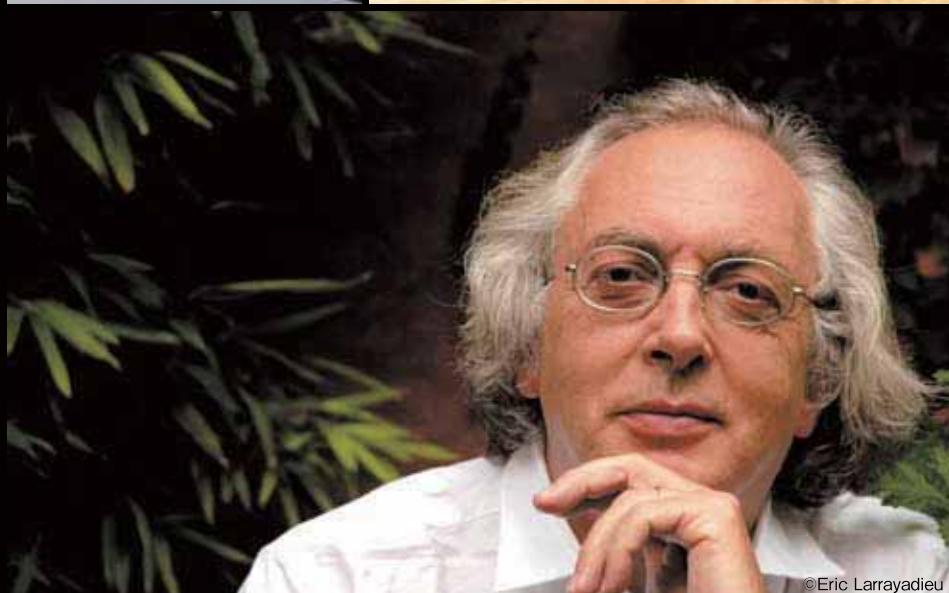
「高良大社 本殿・弊殿・拝殿」



© 満田 聰



©www.lukasbeck.com



©Eric Larrayadieu

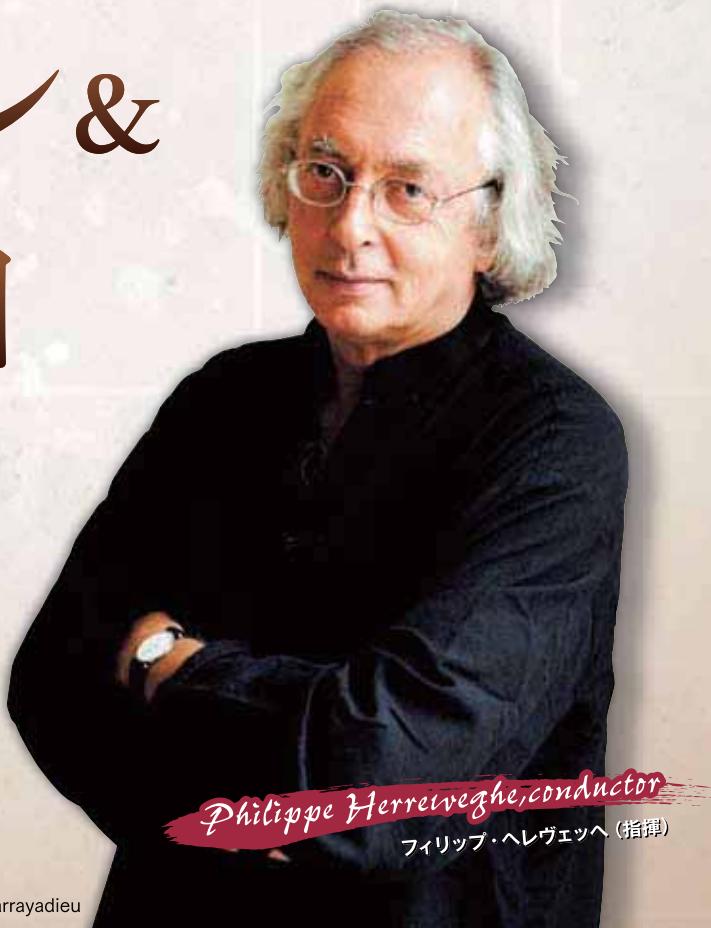
Website → <http://www.acros.or.jp>

とても楽しみな演奏会である。フィリップ・ヘレヴェッヘ指揮、シャンゼリゼ管弦楽団によるオール・モーツアルト・コンサート。しかも演奏される作品はアマデウス晩年の傑作「レクイエム」と交響曲「ジュピター」なのだから。まずフィリップ・ヘレヴェッヘについて。ベルギー生まれの指揮者だが、大学では医学などを学んだ。しかし音楽への志は強く、音楽院に入り直して、オルガン、チエンバロ、合唱などを学んだ。そしてまず合唱団を組織した。それが今回も一緒に来日するコレギュム・ヴァオカーリーが今回も一緒に来日するコレギュム・ヴァオカーリー

世界的に注目を集め る古楽系オーケストラの演奏で モーツアルトを楽しもう

レである。そしてバロック時代などの音楽を中心にはじめ、その後、フランスのバロック音楽を主に演奏するラ・シャペル・ロワイヤルを、そして古典派時代以降の作品を演奏するオーケストラであるシャンゼリゼ管弦楽団を組織した。ヘレヴェッヘの音楽作りは、まず作品とその生まれた時代に忠実であるところから始まる。モーツアルトの場合ならば、モーツアルトの生きていた時代の楽器、演奏法、表現方法などを研究し、それに従つて自分の解釈を組み立てていく。そうすると、聴き手

ーレ&
団



©Eric Larrayadieu

福岡のみなさまへ



私は日本が大好きです。美しい四季、とても熱心に演奏を聴いてくださる聴衆、おいしい食事…。来日のたびに、日本の素晴らしいことに感動を覚えます。

しかし、とても残念なことに、2005年9月に指を故障してから長い間、演奏活動から遠ざかっていました。でも、いろいろな事を学べたし、少し離れたところから自分を見つめ直すことができたので、とても大切な時間を神様が与えてくださったのだと感謝しています。

その間、音楽に対する情熱や復帰に向けた熱い思いは高まっていき、ついに2011年12月に、完全復活しました!!

復帰した最初の公演は、故郷のソウル・アーツ・センターで行いました。長いブランクがあったにもかかわらず、ステージ上での「勘」はすぐに戻り、会場を埋め尽くした観客は、拍手喝采で復帰を祝ってくれました。この公演の成功で自信を取り戻し、また大好きな日本で演奏をしたくなりました。

今回、日本では15年ぶりにリサイタルを行います。持論として、良いピアニストがいてこそ、私の演奏が引き立つと思っています。今の私にとって、ケヴィン・ケナー氏は最良のパートナーとして大変に信頼しています。ピアノ伴奏者ではなく、私の共演者であり協演者であるのです。

6月13日の演奏会で、お目に掛りましょう。

チョン・キョンファ

PROFILE

チョン・キョンファ(ヴァイオリニスト)
Kyoung-Wha Chung

ジュリアード音楽学校でガラミアンに、またヨーロッパではシゲティに師事。1967年、エドガー・レヴェントリット国際コンクールで第1位となり名声を高める。1970年、フレヴィン指揮ロンドン響との共演でヨーロッパ・デビュー。以降、世界各地で演奏会に登場。弟で指揮者兼ピアニストのチョン・ミョンファン、姉でチェリストのチョン・ミョンファとはチョン・トリオを結成し活動した。指を故障し演奏会から遠ざかっていたが、2011年12月演奏活動を再開。“She is Back！”と銘打ったその素晴らしいステージに、満員の観客は拍手喝采であった。



【6月13日 チョン・キョンファ ヴァイオリニスト】



サイドストーリー

本当に演奏されなかった？

モーツアルト最後の3大交響曲

モーツアルトは亡くなる3年前の1788年の6月から約2ヶ月間の間に、3大交響曲と呼ばれる第39番、第40番（あの有名なト短調）、第41番「ジュピター」を完成させた。当時モーツアルトは自分自身の作品が完成すると、その完成日を手帳に記録していた。それによれば、1788年の6月26日に第39番が完成、そして第41番は8月10日に完成した。ところで、なぜこの3曲の傑作がこの時期に書かれたのか、その理由は分かっていない。創作意欲があり、自然に音楽が浮かんでくるモーツアルトとは言え、交響曲は大きな編成の管弦楽団が必要なので、特別な機会にしか作曲しなかった。であれば、この3曲も何らかの目的があって、あるいは演奏する機会が決まっていて、それに向けて書かれたはず。しかし、それがどんな演奏会だったのか、あるいはイベントだったのか、分からぬのだ。現在の研究者は、おそらく1788年の秋にこの3曲を演奏する機会があったと推定している。

第40番に関しては、1791年、つまり亡くなる年の4月に、クラリネットのパートを付け加えている。このことから、その年の4月に行われたサリエリ指揮の演奏会で第40番は演奏されたかもしれない。いずれにしても、こんな傑作が残された理由は謎のまま、なのである。



モーツアルトは1791年に35歳で亡くなっている。その最後の瞬間まで手掛けたのが有名な「レクイエム」だ。結局、自分の手で完成することはできず、弟子たちが補筆して完成させた。最後に書いていたのは「ラクリモーサ＝涙の日」の部分だと言われている。その「ラクリモーサ」の透明な悲しみに溢れたメロディには、モーツアルトの最後の想いが込められているようで、聴くたびに胸が熱くなる。そして交響曲の傑作中の傑作「ジュピター」。特に第4楽章の素晴らしさは、現代の作曲家たちも「太刀打ちできない」と嘆くほど。その世界を、モーツアルト時代のオリジナルに近い響きで味わってみよう。

である私たちは、現代にいながらにして、モーツアルトの生きた18世紀に戻り、その時代の音樂を体験し直すことになるのだ。ヘレヴェッヘルオリニストによれば、空いている時間はいつも本を読んでいる哲学者のような雰囲気を持つ指揮者で、彼の語りかける言葉もとても深いものを感じるそうだ。そんなヘレヴェッヘルが作り上げるモーツアルトの世界はどうなるのだろう？ 期待が高まる。

コレギウム・ヴォカーレ シャンゼリゼ管弦楽 Orchestre Des Champs-Elysées

コレギウム・ヴォカーレ&シャンゼリゼ管弦楽団 公演情報

日 時 6月5日(水) 19:00開演

会 場 福岡シティホール

入場料 S席 12,000円 A席 9,000円 B席 7,000円 C席 5,000円 (学生券2,500円)

出 演 指揮：フィリップ・ヘレヴェッヘル 管弦楽：シャンゼリゼ管弦楽団

合唱団：コレギウム・ヴォカーレ

ソリスト：スンハエ・イム（ソプラノ）、クリスティナ・ハマルストレム（アルト）

ベンジャミン・ヒューレット（テノール）、ヨハネス・ヴァイサー（バリトン）

曲 目 モーツアルト：交響曲 第41番 ハ長調「ジュピター」K.551、「レクイエム」ニ短調 K.626

PROFILE

片桐 卓也 (かたぎり たくや)

1956年福島県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK-FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報発信している。



マーラー



大作曲家の横顔

Gustav Mahler / マーラー
(1860-1911・オーストリア)

#02

プラハとウィーンの間にある町で生まれ、父はユダヤ系商人。ウィーン音楽院で作曲と指揮を学ぶ一方、歴史や哲学を聴講したウィーン大学で、ブルックナーの和声学を聴講して感銘を受け親交を結ぶようになる。プラハで王立歌劇場や、ハンブルク歌劇場で指揮者となり、97年にはウィーン国立歌劇場の音楽監督に就任、ウィーンのオペラ黄金時代を築く。

アルマを妻にして、指揮者としての名声をほいままにし、作曲家としても活躍した(生前の評価はいまひとつだったが……)マーラー。彼の人生は一見、華やかに見えるが、実はそれは、いつも悲哀に満ちていた。

その理由の一つは、彼がユダヤ人だったことにある。メンデルスゾーンやマイヤベーアといったユダヤ系作曲家がワーグナーから非難されていたことは有名だが、当時のヨーロッパで反ユダヤ主義的言動をしていたのは、何も彼だけではない。

実際、マーラーがユダヤ人である

結局、マーラーは約10年にわたりて、ウィーンで活動したあと、新天地を求めてアメリカへ旅立つて行く。当時のアメリカでは各

上原章江(うえはらあきえ)

フリーライター。著書に『クラシック・ゴシップ!』(ヤマハミュージックメディア刊)などがある。書籍執筆には、『モーソルトの「正しい」聴き方』吉成順監修(続刊にベートーヴェン、バッハ、ショパン)、「樋口一葉と十三人の男たち」木谷喜美枝監修、(いずれも青春出版社刊)ほか多数ある。

<http://d.hatena.ne.jp/ueharaakie2011/>

ザルツカンマーグートの湖畔 (オーストリア)

アルプスの峰々に抱かれ、大小多くの湖水が点在する風光明媚なザルツカンマーグート地方は、映画「サウンド・オブ・ミュージック」の舞台として知られています。この地に避暑で訪れたマーラーは、交響曲第3番などを作曲しました。



シェーンブルン宮殿 (オーストリア・ウィーン)

ハプスブルク家の夏の離宮だったシェーンブルン宮殿は、ヨーロッパで最も重要なバロック時代の文化遺産に数えられています。宮殿内では、シェーンブルン宮殿オーケストラや室内アンサンブルのコンサートが行われ、レストランでの夕食も楽しむことができます。



協力 (株)レジャーブラン On the day(アクロス福岡3F) 検索キーワードはコチラ▶ [ontheday](#) 検索 ☎092-725-9090

●次号予告 ラフマニノフ #01

vol.02

クラシック音楽
×
スポーツ

音の力

コラボする音楽たち

▶ 氷の上でもクラシック、それともオペラ？

ス

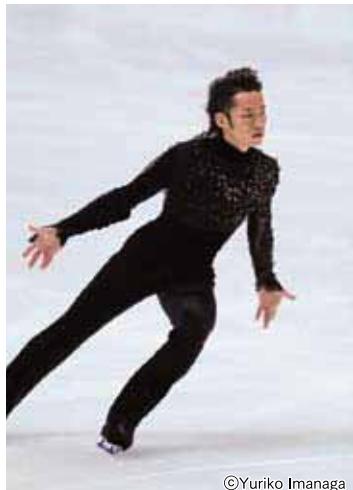
ポーツとクラシック音楽は、サッカーの応援歌（ヴェルディのオペラ『アイーダ』の「凱旋行進曲」）をはじめ、きわめて親密な関係にある。なかでもフィギュア・スケートに使われる音楽には、クラシックが多い。

4月で幕を閉じる2012シーズンは、高橋大輔がショート・プログラムにベートーヴェンのピアノ・ソナタ『月光』を使い、フリー・プログラムがレオンカヴァッロのイタリア・オペラ『道化師』。浅田真央はショート・プログラムがガーシュウィンのジャズの名曲『アイ・ガット・リズム』だったが、メインはチャイコフスキーの『白鳥の湖』だった。

とくに浅田真央は、毎年、ハチャトゥリアンの組曲『仮面舞踏会』の「ワルツ」や、ラフマニノフの詩曲『鐘』、さらにシュニトケのオペラ『愚者との生活』のなかに登場する「タンゴ」といった珍しいクラシックの面白い楽曲を使い（当時コーチだったタラソワさんが選曲したらしい）、クラシック・ファンを大いに楽しませてくれた。

グリーグの『ピアノ協奏曲』で世界王者になった安藤美姫はエキジビションでモーツアルトの『レクイエム』を使ったが、フィギュア・スケートでよく使われるクラシックと言えば、ストラヴィン斯基の『火の鳥』、ラフマニノフの『ピアノ協奏曲第2番』、リストの『愛の夢』、ドビュッシーの『月の光』などが有名。オペラなら、ヨハン・シュトラウスII世の『こうもり』（鈴木明子やキム・ヨナが使った）、ヴェルディの『椿姫』、プッチーニの『トスカ』、『ラ・ボエーム』（2012シーズンはカナダのパトリック・チャンが使った）などが、よく使われている。

日本で最も有名になった音楽（オペラ）といえば



高橋大輔

『トゥーランドット』。中国のコワヘイお姫様が、異国の王子との愛に目覚め、氷のように冷たかった心が徐々に優しく温かくなつてゆく姿を、プッチーニの華麗なメロディをバックに、荒川静香が見事なイナバウアーとともに表現。2006年のトリ

ノ冬季オリンピックで金メダルを獲得したときの美しい姿は、今多くの人々の記憶に焼き付いているに違いない。

フィギュア・スケートのファンから、クラシック音楽やオペラのファンになった人も、きっと多いことだろう。



荒川静香

アクロスで聴いてみよう！

- 6月5日(水) コレギウム・ヴォカーレ&シャンゼリゼ管弦楽団
- ♪モーツアルト：レクイエム
- 7月3日(水) ハンガリー国立歌劇場
- ♪ヴェルディ：歌劇「椿姫」

※写真は紹介しているシーズンのものではありません。

フィギュアスケート・ベスト 2013

2013.1.16 On Sale
特別価格¥2,500（税込）（2枚組）
2CD: UCCS-3053/4 Universal
CD-1には今年話題の選手らがとりあげた作品、そしてCD-2は今までにフィギュアスケートで多く使用された作品が多く収められています。
問) ユニバーサル クラシックス&ジャズ
TEL: 03-6406-3034



PROFILE

玉木 正之
Tamaki Masayuki

東京大学教養学部入学。在籍3年で中退。在学中より東京新聞紙上で執筆活動を開始。週刊誌、月刊誌、新聞紙上で執筆活動を展開し、日本で最初のスポーツライターを名乗る。音楽評論・映画評論・小説も手がける。小説『京都祇園遁走曲』はNHKでドラマ化。スポーツ&音楽評論家。
<http://www.tamakimasayuki.com/>

文化観光情報ひろば

☎ 092-725-9100

匠ギャラリー、メッセージホワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化学び塾、文化誌講座などに関するお問い合わせはコチラ

アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112

各種コンサートやイベント、クラシックセミナー、オペラセミナーなどに関するお問い合わせはコチラ

アイコンの説明： 会場 日時 料金 定員 出演・講師 曲目・演目 テーマ 内容 お問い合わせ

5/21(火)～26(日)

文化 C ulture

匠ギャラリー企画展

第4回小石原焼伝統工芸士展

受け継がれる魂

小石原焼は今から約350年前、黒田藩主親之公が肥前伊万里から陶工を招いたのが始まりとされています。古くから生活に役に立つ「用の美」を追求してきたその特徴は、生乾きの時に紋様を彫る飛びカンナ、刷毛目、流し掛け、打ち掛けといった装飾技法にあります。そうして生まれた素朴で温かい生活の器は、今多くの人に愛用されています。

今回は、小石原焼伝統工芸士が永年培った伝統技法を活かしつつ現代にマッチした作品を多く展示する作品展となっています。

素朴で温かみのある小石原焼の数々をぜひご覧ください。

匠ギャラリー

⌚ 10:00～18:00(最終日16:00まで)

入場無料

体験

6寸皿の絵付け体験 ¥1,050

*作品は焼成後、着払いにてご自宅にお送りします。



5/24(金)

音楽 M usic

Fukuoka Grand Classics 2013

Canon Presents ウィーン少年合唱団

今年も新しい天使たちが
あなたの心に花を咲かせます

ウィーンの象徴、音楽大使として、1498年の設立以来500年以上にわたり世界中の人々を魅了している「ウィーン少年合唱団」。2013年はモーツアルト組の来日です。巨匠・トスカニーニが彼らのコーラスを評して〈天使の歌声〉と命名するなど、世界の数ある少年合唱団の中でも抜群の人気と実力を誇ります。少年たちならではの、どこまでも透明で伸びのある歌声に、今年も多くの聴衆が魅せられることでしょう。恒例の日本の歌にも注目です！

福岡シンフォニーホール

⌚ 19:00開演

S席:¥6,000 A席:¥5,000

B席:¥4,000 学生:¥2,000

※未就学児入場不可

ウィーン少年合唱団

J.シュトラウスⅡ: 美しく青きドナウ

宮崎駿アニメより: となりのトトロ ほか



5/29(水)

音楽 M usic

Fukuoka Grand Classics 2013

キューピースペシャル ストラディヴァリウス サミット・コンサート2013

歴史的銘器ストラディヴァリウスだけの弦楽器アンサンブルを聴きたい

音楽に特別詳しくなくても、誰もがその名を知っているストラディヴァリウス。イタリア・クレモナの名工アントニオ・ストラディヴァリが17～18世紀にかけて魂を吹き込み、創り出した弦楽器の総称です。受け継がれていない独特な製法や技術は、近代技術を持ってでも解明できず、謎に包まれています。今回は7台のヴァイオリン、2台のヴィオラ、2台のチェロが集結、その時価総額は約90億円とも言われています。演奏はベルリン・フィルの名手たち、2年に1度の饗宴に期待が高まります。

福岡シンフォニーホール

⌚ 19:00開演

S席:¥8,000 A席:¥7,000

B席:¥5,000(学生券:¥2,500)

ベルリン・フィルハーモニック・ストラディヴァリ・ソロイスツ

パルトーク: ルーマニア民俗舞曲 ほか



第6期 MUSIC FACTORY

ミュージック☆ファクトリー

《会場》アクロス福岡1F コミュニケーションエリア

～音楽の宝箱をあなたに～

九州大学の学生とアーティストが共同で企画するコンサートです。
さまざまな音楽を体験できるコンサートを、月替わりでお届けします！

SNSにて、M★Fスタッフが情報発信中！ ぜひご覧ください！
twitter @music_factory
facebook http://www.facebook.com/musicfactory12

ミュージック☆ファクトリーは九州大学ホールマネジメントエンジニア育成プログラムが支援しています

一 平成25年度ラインナップ 一

*内容は変更となる場合がございます。

5月
22日(水)
18:15開演

『さくそふおん・あ・ら・かると』
サクソフォンアンサンブル「大樹」

普段あまり耳にすることが少ない、サクソフォン四重奏によるクラシック。
その魅力をいっぱいに詰め込んだ、贅沢な30分間です。

6月
10日(月)
18:00開演

『カフェ de ブラス』
【出演】コーヒー カルテット

コーヒー カルテットは金管低音による四重奏団。
彼らの柔らかくも力強い大人のサウンドをお楽しみください！

7月 JAZZ

9月 弦楽アンサンブル

みんなで楽しむ
体験型コンサート

8月 夏休みこども企画

10月 コラボ・コンサート

12月 X'masコンサート

※詳細は各月のアクロス福岡情報誌ピックアップイベント「インフォメーション」にて

《お問い合わせ》アクロス福岡チケットセンター TEL 092-725-9112



ピックアップイベント

5/5 日・祝

音楽 Music

ジョン・ミョンファン
プロジェクト
in アクロス福岡 2013

アクロス・ユースオーケストラ 第2回公演

マエストロ・ジョン・ミョンファンとアクロス福岡が
プロデュースするドリーム・プロジェクト

ジョン・ミョンファンの第三子であり、2012年6月アクロス福岡にて九州交響楽団を指揮し日本デビューを果たした指揮者ジョン・ミンが、父の教育に懸ける熱き思いを継いで、若い演奏家たちの指揮・指導に当ります。第1部は参加団体による単独ステージ。第2部では選抜メンバーによる「アクロス・ユースオケ」が、シーベルトの代表作である「未完成」を渾身の演奏でお届けします。また、ユースオケにジョン・ミンが指導する韓国・釜山のアロイシウス・オーケストラが参加決定！

福岡シンフォニーホール

15:00開演

¥1,000(全席自由)

指揮／ジョン・ミン

管弦楽／福岡県内の学生による特別合同オーケストラ ほか

シーベルト：交響曲 第7番「未完成」口短調 D.759 ほか



© 椎原一久

入場無料 インフォメーション

5/2 木

12:15～13:00

アクロス福岡 フロアコンサート vol.343

- コミュニケーションエリア
- クラリネット／タラス・デムチシン
ピアノ／林 紋子
- ♪ フランセ：テーマとヴァリエーション
チャイコフスキ：アンダンテ・カンタービレ

5/15 水

文化 Culture

アクロス福岡文化誌第7巻「福岡県の名城」発刊記念講演

福岡県の城

古代から現代まで

城と言えば、白亜の天守や高い石垣を思い浮かべる人が多いでしょう。しかし、このような城が一般的になるのは近世に入ってからで、広義の城の歴史はそれより遙か昔、人類が定住生活を始めた頃にまで遡ることができます。また、福岡県はアジア大陸に接するという地理的な条件もあり、古代より大野城をはじめ多くの山城が築かれました。その多くは中世に入っても利用され、地方権力が分立するなか無数の城が出現します。江戸時代には大名の拠点的な城が築かれますが、そのいくつかは一国一城令により姿を消しました。このような歴史や構造の変遷、そして城の魅力について『福岡県の名城』の総説を執筆された服部英雄先生にお話をいただきます。

円形ホール

18:30～20:00

入場無料(先着100名・要事前申込)

講師／服部英雄

(九州大学大学院比較社会文化研究院教授)



5/18 木

文化 Culture

アクロス・文化学び塾

「六月博多座大歌舞伎」の 楽しみ方

歌舞伎はこんなに面白い！

博多座で6月に上演される、二代目市川猿翁、四代目市川猿之助、九代目市川中車の襲名披露公演を題材に、歌舞伎の歴史や基礎知識、楽しみ方など、より深く歌舞伎を知りたいという方だけでなく、これから歌舞伎を楽しんでみたいという初心者の方にもわかりやすく解説します。また「六月博多座大歌舞伎」で上演される、スーパー歌舞伎「ヤマトタケル」や「義経千本桜」など、演目の見どころもたっぷりと紹介。観劇前に聞いていただくとさらに公演を楽しめます。

セミナー室2

14:00～15:30

¥500(先着70名・要事前申込)

講師／赤松晴彦((株)博多座 常務取締役)

◆公演

二代目市川猿翁

四代目市川猿之助 襲名披露

九代目市川中車

博多座にて6月2日(日)～6月26日(水)まで開催



▲右から市川猿翁、市川猿之助、市川中車

5/16 木

12:15～13:00

アクロス福岡 フロアコンサート vol.344

- コミュニケーションエリア
- ヴァイオリン／八尋朋子
チェロ／多田ひとみ ピアノ／中島千智
アコーディオン／木下隆也、やまぐちまりこ
- ♪ ピアソラ：天使の復活 ほか

5/21 火

19:00～20:30

アクロス福岡 オペラセミナー

円形ホール(先着100名)

講師／長野俊樹(福岡教育大学音楽教育講座教授)

モーツアルト「フィガロの結婚」

受け継がれる伝統

博多水引



松竹梅に、孔雀に、鶴…実に美しい、繊細な姿に一瞬、水引で作られていることを忘れそーになる。自身の作品に「博多水引」という名を付け、四十余年にわたって福岡の結納のシーンを彩り続けてきた長澤宏昭(博多伝統手職人連盟会員)さん。彼の作る水引は、とにかく色合いが上品で細部に至るまで繊細な細工が施されているのが特徴だ。

「父は結髪師で、九州で初めて文金高島田の髪を作ったと言われる職人なんです。小さい頃からそういうのが上品で舞台を彩る職人仕事に、憧れのようなものを抱いていましたね。とはいっても、水引を生涯の職に選んだのは偶然にも近い縁でした。

脱サラして、

はじめは茶舗を営んでいた

んです。九州ではお茶と結納は切っても切れない関係ですから、自然と結納セツトを合わせて

そこで水引飾りと出会い、自分でも見よう見まね

で作るようにならんのです。簡単なものならすぐに作れるようになりましたが、この世界は奥が深かったですね」

長澤さんは水引業界に次々と新しい風を送り込んでいく。結納セットに初めて博多人形を取り入れたり、屏風と人形と松竹梅を一組にしたりと、今では当たり前の光景を一つずつ生み出していったのだ。

「しがらみがなかったからこそ、前例のないものを打ち出せたのかもしれません。日本にしかない『結納』や『水引細工』という文化を、日本人の手で遺していくかなくてはいけないと思うんですよ。大量生産品ではないので手作りで少しずつしか作れませんが、やはり大切な日に選んでいたくものなので心を込めて作りたい。昨今、結納をされる人自体が減っていますが、多くの若い方に日本の伝統的な習慣を見直していただければと思いますね」

長澤さんの作る水引は、その芸術性の高さから海外からも注目され始めている。結納のシーンだけでなく、モダンなお正月飾りとして、またクリスマスオーナメントとしてインテリアに使いたいという新しいファンも増えているそうだ。

ながさわ結納店
福岡市博多区上呉服町13-1
☎ 092-127-110813 231



●「受け継がれる伝統」は、福岡県内の市区町村が指定、支援などをする民工芸品を紹介するコーナーです。

匠ギャラリー 10:00~18:00



匠ギャラリーでは、プロの作家による伝統工芸品や民芸品の作品展を週替わりで開催(匠ギャラリー企画展)するほか、福岡県を代表する民工芸品を常設展示しています。

※匠ギャラリー企画展の詳細はP.14をご覧ください。

5月の制作実演・体験

【持】作った作品をお持ち帰りいただけます。

- 5/6~5/12 帯締め編みの実演
【持】
5/13~5/19 博多織のハギレを使ったブックカバー作り体験
【持】
5/21~5/26 6寸皿の絵付け体験
【持】
5/28~6/2 ロクロでの実演
ロクロ体験(茶碗・湯呑みの制作)
【持】

*体験は無料、有料があります。また、時間帯によっては、実施していない場合もありますので、事前にご確認ください。

文化観光情報ひろば 10:00~18:00

アクロス福岡2階の文化観光情報ひろばでは、九州・山口・韓国・中国の芸術文化や観光に関する情報を提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

■TEL:092-725-9100 FAX:092-725-9102 E-mail:jyouhou@acros.or.jp

[ひろば提供情報]

- 祭・イベント情報などの観光情報
- 文化活動・講座・募集情報
- コンサート・美術展・演劇などの文化情報ほか

北九州地区コーナーの人気パンフ

【もりたび】
北九州市観光ガイドブック



ロードマップ付きで
とっても便利!

ボランティア通訳ガイド
福岡SGGクラブ

外国人旅行者の方々に、旅のプランニングのお手伝いができるよう、福岡の見所をボランティアで紹介しています。

【窓口対応】 11:00~17:00

ここで紹介するパンフレットは文化観光情報ひろばで配布しています。

こうら 高良大社 本殿・幣殿・拝殿

場 久留米市御井町1

交 JR「久留米大学駅前」よりタクシーで約15分／西鉄バス「御井町」下車 徒歩30分

休 年中無休 開 高良大社 0942-43-4893



①



②



④



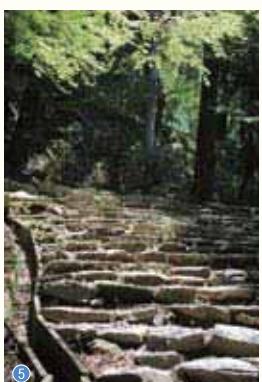
③



⑥

●高良大社 全景

●本殿



⑤

高良大社は、筑後平野ばかりか佐賀や雲仙を一望できる高良山中腹に位置する。創建は西暦400年とも伝えられ格式の高い神社である。現在の社殿は、1661年久留米藩第三代有馬頼利の命で、普請奉行丹羽頼母重次と棟梁深谷平三郎光盛が造ったことが棟木近くの墨書きに記されている。丹羽は筑後川治水で有名だが、二人は日光東照宮の造営にも参加した当時最強の技術者コンビだ。頻繁に洪水を起こす筑後川を治めるべく、その象徴として家康の東照宮と同じ権現造りの社殿を造ったのだろうか。

桧皮葺きの社殿は非常に大きく、平屋だが高さは4階建て相当の13mにも達する。反りのある入母屋が二棟つながり、正面に千鳥破風と唐破風の向拝(②)をおく複雑な形を破綻なく納めた手法は見事である。廻縁にも腰組と呼ばれる斗拱*1(③)が付くなど装飾的で、完成当初は派手な着彩で絢爛豪華な元禄文化を体现したはずだ。

敷地は谷を埋めた造成地で、さすがに完成300年で大きな地割れができ20cm沈下した柱もあった。一見しただけでは分からぬが、昭和51年に直径40cm長さ9mの鋼管30本を打ち込み、鉄筋コンクリートで人工地盤を作りその上に既存材で以前のように修理復原された。筑後平野の繁栄の基礎を築き、大社を奉納した先人と現在の匠たちの共同作業での社殿は保存された。

4月下旬から5月上旬に見頃となるつつじ(④)を見ながら少し長い参道(⑤)を登るのも楽しい。本殿南側には久留米つつじの原木とされる小ぶりだが色鮮やかな群生地があり、境内を覆い尽くさんばかりの大樟の木陰も実に心地よい。

*1 斗拱…ときよう。社寺建築などで、柱や束の上部で床板や軒を支える複雑な組物、斗と肘木を組み合わせる。

写真・文 | 大森久司(おおもりひさし) …建築家。竹富島まちなみ館、牛深総合体育館などを設計、町田インテリアコーディネーターアカデミー講師。

お祭りや、音楽・アート・イベントなど

福岡 古マナレナビ

インターネットで
サツと 検索

地域オススメ情報

市町村おすすめの観光ブログ

季節だより

四季折々の観光名所が一目瞭然!!

無料でイベント告知!

<http://www.acros-info.jp/>

※ご登録イベントは、福岡県内の文化、観光情報に限ります。

内容によっては、掲載をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

アクロス福岡 文化観光情報ひろば TEL: 092-725-9100

築城の経緯や歴代の城主、
城をめぐる戦い、在りし日の
全貌から今も残る遺構まで、
県内約60城の歴史と見所を
一挙紹介!

待望のシリーズ第7巻発刊!

160頁オールカラー 定価1,890円(税込)

福岡県の名城

未だ多くの謎に包まれた古代山城
激戦の舞台となつた戦国期の古代山城
石垣と天守がそびえる近世の城山城郭



アクロス福岡文化誌
アクロス福岡文化誌編纂委員会編

アクロス福岡文化誌シリーズ アクロス福岡文化誌編纂委員会編

お問い合わせ: アクロス福岡 文化観光情報ひろば TEL 092-725-9100

1F 福岡シンフォニーホール

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/ 5(日・祝)	15:00	アクロス・ユースオーケストラ 第2回公演	指揮／ジョン・ミン 管弦楽／福岡県内の学生による特別合同オーケストラ 他 曲目／シーベルト：交響曲 第7番「未完成」口短調 D.759 他 (詳細は、P 7を参照)	¥1,000(全席自由) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 
6(月・休)	14:00～16:00	福岡教育大学管弦楽団第44回定期演奏会	指揮／平川範幸 曲目／ブームス：交響曲 第1番 他	¥1,000(全席自由) 別府(広報) ☎090-1369-6528 
11(土)	13:30～16:00	第22回 三校合同演奏会 (福工大城東・福岡第一・中村女子)	22回目を数える三校合同演奏会。しっかり定着した演奏会となりました。各校の演奏と3年生による合同演奏をお楽しみください。	¥1,000(全席自由) 中村学園女子高校 石坂 久 ☎092-831-0981
12(日)	14:00～16:00	九州管楽合奏団演奏会	指揮／時任康文 曲目／保科洋：バストラーレ(牧歌) 大栗裕：仮面幻想 D.ミヨー：吹奏楽のための「フランソ組曲」 他	一般:¥3,000 学生(大学生以下):¥1,500 (全席自由) 九州管楽合奏団事務局(エムアンドエム) ☎092-751-8257 
17(金)	19:00	九州交響楽団 第324回 定期演奏会	指揮／現田茂夫 ソプラノ／佐藤しのぶ 横笛／赤尾三千子 曲目／園伊玖磨：交響曲 第1番「イ調」 合唱組曲「筑後川」 交響曲 第6番「HIROSHIMA」	S席:¥5,000 A席:¥4,000 B席:¥3,000 学生:¥1,000 九響チケットサービス ☎092-823-0101 
18(土)	18:00～19:30	九州市民大学第27期講座 5月講演会	講師／吉岡幸雄(染織史家・染色家) テーマ／日本の色	当日券:¥3,000 九州市民大学事務局 ☎092-714-0066
19(日)	13:30	福岡フルートオーケストラ 第21回定期演奏会	指揮／武田又彦(常任指揮者) 曲目／ベートーヴェン：交響曲 第6番より 第1楽章 ケテルビー：ベルシャの市場にて 他	¥1,000(小学生以下無料) (全席自由) 福岡フルートオーケストラ事務局 ☎092-715-6028
22(水)	19:00～21:00	ニコライ・トカレフ ピアノ・リサイタル2013	曲目／ショパン：練習曲「革命」、幻想即興曲、スケルツォ 第2番 ベートーヴェン：ピアノソナタ 第23番「熱情」 スクリャビン：練習曲 嬰ハ短調 他	S席:¥5,000 A席:¥4,000 B席:¥3,000 (学生各席半額) オフィス・ムジカ ☎096-355-7315 
23(木)	18:30～20:30	第21回 「きままに音楽の夕べ」 チャリティーコンサート	ゲストにN響の篠崎史紀さんをお迎えして、聴いちゃりアンサンブルが奏でる楽しいコンサート。目と耳でワクワク感いっぱいに! 曲目／サンサーンス：動物の謝肉祭 他	¥3,000(全席自由) (有)福岡経営企画 ☎092-714-2306
24(金)	19:00～21:00	Canon Presents ウイーン少年合唱団	天使の歌声と評されるウイーン少年合唱団の福岡公演。話題曲「花は咲く」やジブリアニメの名曲などを美しい歌声で聴かせます。今回はモーツアルト組が来日。 (詳細は、P 6を参照)	S席:¥6,000 A席:¥5,000 B席:¥4,000 学生券:¥2,000 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 
25(土)	13:00～15:00	第17期九州文化塾第2回	中島誠之助氏(古美術鑑定家)の講演。講演の前に30分間のミニコンサートがあります。	塾生のみ 九州文化塾事務局 ☎092-711-7536
26(日)	14:00～16:00	神奈川大学吹奏楽部 2013 福岡特別公演	指揮／小澤俊朗 曲目／2013年度全日本吹奏楽コンクール課題曲より 久石 譲／(編)真島俊夫：ジブリメドレー O.レスピーギ：交響詩「ローマの松」	大人:¥1,500 小・中・高生:¥1,000 (全席自由) 神奈川大学 学生課 特別公演係 ☎045-481-5611(代表)
27(月)～28(火)	19:00～21:00	20周年記念舞台作品 DRUM TAO 火ノ鳥～祝祭～	和太鼓の概念を覆し新しい世界を創造し続け、昨年はコシノ ジュンコ氏とのタッグで話題を呼びました。結成20周年の今年、最上の舞台芸術として新境地を開拓します。	SS席:¥7,000 S席:¥6,000 A席:¥5,000 B席:¥4,000 (株)タオ・エンターテイメント ☎092-721-2015 
29(水)	19:00	キューピースペシャル ストラディヴィアリウス サミット・コンサート2013	演奏／ベルリン・フィルハーモニック・ストラディヴィアリ・ソロイズツ 曲目／バルトーク：ルーマニア民俗舞曲 他 (詳細は、P 6を参照)	S席:¥8,000 A席:¥7,000 B席:¥5,000(学生券:¥2,500) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 
30(木)	18:30～20:30	ベトナム国立交響楽団九州ツアー2013 (九州初公演)演奏会	九州北部豪雨・東日本大震災復興支援。日越外交関係樹立40周年。九州新幹線全線開通2周年。 指揮／本名徹次 ヴァイオリン／ブライ・コン・ズイ(九州初公演)	S席:¥5,000 A席:¥4,000 B席(学生):¥1,000 ベトナム国立交響楽団九州ツアー2013 事務局長 濑川茂光 ☎090-4778-0650

※ マークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※ マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

※このスケジュールは、2013年3月20日現在の情報です。

二人が音を奏でた瞬間から
心奪われる伝説のDUO。
ジャズ、クラシック、オリジナル曲と
幅広いレパートリーで
おどけします。

Makoto Ozone
ジャンルを超えた世界的ピアニスト
小曾根 真&ゲイリー・バード
Gary Burton
グラミー賞7冠を誇る ヴィブラフォン奏者

TICKET S席¥8,000／A席¥6,500／B席¥5,000 (税込・全席指定)

好評発売中 ※未就学児童のご入場はお断りいたします。

※託児サービス(¥1000)ご希望の方は、懇親コーポレーションまで0120-8000-29 / 092-263-8040

■アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 ■ヨランダオフィス・チケットセンター ☎092-406-1771

■チケットぴあ ☎0570-02-9999(レコード:188-988) ■イープラス <http://eplus.jp/>

※セブンイレブン、サークルKサンクスでも購入可 ■ファミリーマートでも購入可

■ローソンチケット ☎0570-084-008(レコード:83775) ■ピックnickチケットセンター ☎050-3539-8330

6/18(火)
OPEN 18:30 START 19:00
福岡シンフォニーホール

■主催:TVQ九州放送／LOVE FM／ヨランダオフィス ■共催:(公財)アクロス福岡

《お問合せ》ヨランダオフィス・チケットセンター

TEL 092-406-1771 (平日10～18時)

写真:Satoshi Aoyagi

B2F イベントホール

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/ 12(日)	10:00~16:00	作業療法コラボレーション	テーマ／クライエントとのコラボレーション ～想いと技術の融合～ 内容／「クライエントと作業療法士と葉山氏による企画」など	¥3,500(先着500名) 作業療法コラボレーション研究会 ☎082-257-5440
18(土)	12:00~17:00	適職発見★LIVE 福岡	2014年卒業予定者・既卒者(就業経験のない方)向けの合同企業説明会。	入場無料 (株)リクルートホールディングス ☎03-5972-9547
19(日)	13:00	佐々木健介 DIAMOND RING 福岡大会	北斗晶がプロデュースする家族で楽しめるプロレス！佐々木健介率いる豪華レッスル陣が熱い闘いを繰り広げます!!	松席:¥7,000 竹席:¥5,000 梅席:¥3,000 (株)健介オフィス ☎048-982-0960
25(土)	12:30~16:00	2013 エニシSRコンгрес	ワミレス エステティック&メイクアップコンテスト	¥1,500(当日券¥2,000) (株)エニシ ☎092-471-7822
27(月)~28(火)	10:30~17:00	就職博	中堅・中小・ベンチャー企業に会おう。2014年卒業・修了予定者対象(合同企業セミナー)。 (予約不要・随時入場制)	入場無料 (株)学情 ☎06-6346-6861

4F 国際会議場

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/ 15(水)	13:30~16:50	2013年 トップ・マネジメントセミナー	第1講／「ホスピタリティ」サービスの原点を語る 日本ホスピタリティ推進協会 理事長 力石寛夫氏 第2講／「福岡の地域力を活かした経済発展への処方箋」 (株)日本総合研究所 主席研究員 藤谷浩介氏	会員:¥10,000(2人目より¥8,000) 一般:¥15,000(2人目より¥12,000) (株)NCBリサーチ & コンサルティング ☎092-282-2662
25(土)~26(日)	9:30~16:00	日本赤ちゃん学会第13回学術集会	「赤ちゃんの中の社会」をテーマに、赤ちゃんをめぐる最新の研究成果を報告し、現代社会における育ち・育てについて考えます。 (詳細は、ホームページを参照)	関係者のみ 九州大学大学院人間環境学研究院・発達心理学教室 ☎092-642-3143

※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。



アクロス福岡 施設利用のご案内

ホームページ <<http://acros.or.jp>> で
こんなに便利にご利用いただけます。

- ◆ 24時間、いつでもネット予約！
- ◆ クリックひとつで、簡単空室検索！
- ◆ 動画やバーチャルツアーで分かりやすくイメージ

＜お問い合わせ先＞ (公財)アクロス福岡 施設サービスグループ TEL 092-725-9113

「**「ウィーン・フィル」、「ベルリン・フィル」、「コンセルトヘボウ管」、そして「ブラハの春音楽祭で「チェコ・フィル」鑑賞!**

初夏のヨーロッパ!名門オーケストラめぐり11日間

2013年5月30日(木)出発 お1人様 **568,000円** (2名様1室/エコノミークラス利用)
 アムステルダム2泊 ブラバ2泊 チェキー・ブルノ1泊 ウィーン4泊 [4公演の鑑賞チケット代込]

5月31日 ~コンセルトヘボウ(大ホール)~ 【ロイヤル・コンセルトヘボウ管】 指揮: I.フィッシャー パートーヴェン《交響曲 第3番「英雄」》ほか	6月5日 ~ウィーン・コンセルトハウス(大ホール)~ 【ベルリン・フィルハーモニー管】 指揮: S.ラトル マーラー《交響曲 第2番「復活」》
6月2日 ブラハの春音楽祭ファイナルコンサート ～スマトラホール～ 【チェコ・フィルハーモニー管】 指揮: V.シティスキー ストラヴィンスキイ《春の祭典》他	6月7日 ~楽友協会(大ホール)~ 【ウィーン・フィルハーモニー管】 指揮: T.ソヒエフ 演奏: V.ショイイデ、P.ソモダリ ペルリオーネ《幻想交響曲》、ブームスの作品より

上記のほか、ウィーン国立歌劇場 アラニヤ&セラフィン出演(スカラ)、楽友協会 Lカヴァコス「ウィーン響」などの公演鑑賞が可能です。(別料金)

スカラ座、ヴェローナ、ローマでヴェルディ記念年を飾る4公演鑑賞&ヴェルディゆかりの地めぐり!

音楽評論家 加藤 浩子と行くヴェルディへの旅

2013年7月14日(日)出発 お1人様 **679,000円** (2名様1室/エコノミークラス利用)
 ミラノ3泊 ヴェローナ2泊 ローマ3泊 [4公演の鑑賞チケット代込]

7月16日 ~ミラノ・スカラ座~ ヴェルディ《仮面舞踏会》 指揮: D.ルスティオーネ 出演予定: M.アルヴァレス、P.チョーフィ、Z.ルチッチ他	7月18日 ヴェローナ夏の音楽祭 ~アレーナ~ ヴェルディ《アイーダ》 指揮: O.M.ヴェルバー 出演予定: A.マエストリ、Hui he、E.ガボウリ他
7月17日 ヴェローナ夏の音楽祭 ~アレーナ~ ヴェルディ・ガラコンサート 指揮: A.パティストニー、R.フレッツァ、G.カラッラ 出演予定: L.ヌッチ、D.バルヂエッローナ、F.メリージ、D.ブフオロストフスキ、V.クリゴー口他	7月20日 ローマ歌劇場~ ヴェルディ《ナブッコ》 指揮: R.ムーティ 出演予定: F.メリージ、T.セルジャン、R.ザネッラート他

*燃油サーチャージ、成田空港使用料・保安サービス料および現地空港諸税が別途必要となります。
 詳しいパンフレットをご希望の方は 下記宛までご連絡ください。 受付:(月)~(金)9:30~17:30
 ●音楽・美術アーティスト指名: 中田・荻原(オギハラ)・宮本・加藤 旅行企画・実施: **翻船・ラベル株式会社**
0120-319-105 FAX.03-5213-6231 ☎ 010-8422 東京都千代田区神田神保町2-2(波多野ビル)

1F 円形ホール

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/3(金・祝)～4(土・祝)	3日 13:00～17:00 4日 13:00～18:00	アクロス福岡どんたく演舞台	「博多どんたく港まつり」に連動した、踊りや音楽が楽しめる、にぎやかなアクロス演舞台です。	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 (A)
5(日・祝)	①15:30～17:30 ②18:00～20:00	Idol TRance@FUKUOKA vol.5 I'S 第1回公演「ドリル魂」夜の部	マルチティーンズユニット「I'S」の記念すべき第1回公演。歌あり、ダンスあり、演技ありのエネルギーあふれる舞台。	¥2,000(各回・全席自由) ITR entertainment(株) ☎092-718-7327
14(火)	18:30～20:00	NHKキャスター野尻あかねと学ぶ「ふるさとの歴史と文化」遊学講座	テーマ／肥前名護屋城跡・大名陣跡を探る ～築城から廢城まで～ 講師／市川浩文(名護屋城博物館学芸課主査)	¥1,000 (一財)西日本文化協会 事業部 ☎092-713-6451
15(水)	18:30～20:00	アクロス福岡文化誌第7巻「福岡県の名城」発刊記念講演	テーマ／福岡県の城～古代から現代まで～ 講師／服部英雄(九州大学大学院比較社会文化研究院教授)(詳細は、P 7を参照)	入場無料(先着100名・要事前申込) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100 (A)
21(火)	19:00～20:30	アクロス福岡オペラセミナー	講師／長野恵樹(福岡教育大学音楽教育講座教授) テーマ／モーヴァルト「フィガロの結婚」	入場無料(先着100名) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 (A)
26(日)	9:30～16:00	永芳久子ピアノセミナー2013	幅広い年齢層を対象としたピアニストによる楽しい個人レッスン。随時入講可能。非公開レッスンご希望の方はお気軽にお問い合わせください。	聴講無料 (株)オフィス・サムライカ ☎092-752-2880
27(月)	①14:00～16:00 ②19:00～21:00	ことのは語り “周五郎と周平二人のまなざし”	第5回の今年は、山本周五郎、藤沢周平の時代小説を語ります。 「夕霧の中」「蕭々十三年」「赤い夕日」。 出演／舩 しずこ／園田潤子、彩田新平 尺八演奏／中野文敏	¥1,500(全席自由) 開催事務局 ☎092-851-7876

1F コミュニケーションエリア [入場無料]

開催日	開催時間	催し物	内 容	お問い合わせ
5/2(木)	12:15～13:00	フロアコンサート vol.343	クラリネット／タラス・デムチシン ピアノ／林 紋子 曲目／フランセ：テーマとヴァリエーション チャイコフ斯基：アンダンテ・カンタービレ	アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 (A)
6(月・休)～19(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	スケッチ散歩 ふくつ巡り	豊かな自然と古い町並みを、福津市観光協会専属絵師の堀出太一がスケッチしました。絵で巡る“ふくつ”をお楽しみください。	アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100 (A)
16(木)	12:15～13:00	フロアコンサート vol.344	ヴァイオリン／八尋朋子 チェロ／多田ひとみ ピアノ／中島千智 アコーディオン／木下隆也、やまぐちまりこ 曲目／ピアソラ：天使の復活 他	アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 (A)
20(月)～26(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	五月のAKANEアート展2013	飯塚市にある障がい者支援施設あかね園の利用者による作品展。油彩、水彩などのさまざまな絵画に、園関係者による言葉を添えて展示します。	アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100 (A)
22(水)	18:15～18:45	第6期 ミュージック☆ファクトリーvol.1	出演／サクソフォン アンサンブル「大樹」 テーマ「さくそふおん・あ・ら・かると」 曲目／未定	アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 (A)
27(月)～6/2(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	「西区ふるさと自然物語」展	福岡市西区に生息・生育している動植物を、写真と自己紹介形式の短文で紹介します。今年は、海岸の自然をテーマにした新作も展示します。	アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100 (A)

※ (A)マークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

鳥栖の舞台で魅せる
熊川哲也が3年ぶりの
ロマンティック・バレエの最高傑作

ONWARD PRESENTS
Tetsuya Kumakawa
K-BALLET COMPANY



主演: 舞台: 関根利一 熊川哲也
K-BALLET COMPANY
ジゼル
熊川哲也 Kバレエ カンパニー
Spring Tour 2013

2013年6月13日(木)
開演 18時30分(開場 18時)
鳥栖市民文化会館大ホール

これはほどに哀しくも美しいドラマがあるだろうか――
**熊川哲也が織りなす魂搖さぶる
孤高の愛の物語、開幕!**

**チケット発売中!
全席指定 18,000円**
未就学児入場不可
託児サービス有(要事前予約)
プレイガイド

鳥栖市民文化会館 0942-85-3645
ローソンチケット 0570-084-008[L1-F:85475]
チケットぴあ 0570-02-9999[P1-F:427-714]
【お問い合わせ先】鳥栖市民文化会館
0942-85-3645

(c)Hidemi Seto

2F セミナー室 1

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/2(木)・9(木) 16(木)・23(木)	19:00～21:30	イラストレーション・絵画教室	デッサンと絵具を使った授業が中心です。はじめての方も気軽に始められます。仕事帰りに通える「夜の美術部」です。	受講生のみ YKアートミューン 古賀 ☎092-407-1701
5(月祝)・19(日)	10:00～12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、81年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 ☎092-845-3634
6(月休)・20(木)	9:30～12:00	ストレッチ手編み	新手芸、ストレッチ編みは針に特長があり引き抜き一点張りの簡単な手編み技法で、初心者の方でも気軽に編むことができます。見学してみませんか。(毎月第1・第3月曜日)	入場無料 森本年枝 ☎092-608-6630
8(水)	10:00～12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	毎月一回開催。NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室。生涯学習の仲間に入りませんか。	筑紙会 しゅんこう名誉講師 柳田まさ子 ☎092-511-1695
8(水)	13:30～15:00	茶花教室	季節の野の花で、茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎0952-23-3413
10(金)	9:30～12:00	野の花庭の花を水彩で描きます	季節の花を楽しく描きます。初心者でも大丈夫です。花を見つめ心いやされる時間を過しましょう。体験、見学可(要予約)。	入場無料(会員のみ) 野の花庭の花を描く会 ☎0940-52-4185
18(土)	9:30～11:30	草心流 野の花いけ花教室	南阿蘇の草心流野草園にはハナシノブ、ノアザミ、ナデシコなどが咲き揃います。色とりどりの花を竹籠にいけて楽しめましょう。体験、見学可(要予約)。	草心流 板垣 ☎0967-67-1988
29(水)	13:00～17:00	シボリ講習会	有松絞り作家・早川嘉英が主宰するシボリコミュニティ会員のセミナー。藍染め・絞りを学んでいます。見学どうぞ。	入場無料 シボリコミュニティ福岡 小田 ☎092-585-5488
30(木)	19:00～20:00	第47回福岡市華道展 関連イベント 「男前の華道」～男子限定のいけばな体験」	華道は日本が世界に誇る伝統芸術です。ぜひこの機会に華道をたしなむ洒落男子を目指しませんか? いけばな初心者の男性なら、どなたでも大歓迎! (詳細は、 http://www.ffac.or.jp を参照)	¥500(材料費込み) 福岡市華道運営委員会 事務局 ☎092-263-6265

2F セミナー室 2

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/12(日)・26(日)	10:00～12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、81年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 ☎092-845-3634
14(火)	14:00～15:00	食育の推進実践セミナー	シルバーエイジへ食のアドバイス ～マゴタチハヤサシ～ 講師／福成会 ケアハウス メゾンマリア 管理栄養士 前川由美	入場無料 (公社)福岡県栄養士会 ☎092-631-1160
16(木)	①13:00～14:30 ②15:00～16:30	平成25年度 県民ふるさと文化講座	①講師／石瀬豊美「名将黒田官兵衛の生涯Ⅱ」 ②講師／疋田啓佑「古典を愉しむ(第2回)」	¥1,000(各回) 福岡県文化団体連合会 ☎092-643-2875
18(土)	14:00～15:30	アクロス・文化学び塾 「六月博多座大歌舞伎」の楽しみ方	講師／赤松晴彦(株)博多座 常務取締役 内容／二代目市川猿翁、四代目市川猿之助、九代目市川中車の襲名披露公演を題材に、歌舞伎の見どころをご紹介します。(詳細は、P 7 を参照)	¥500(先着70名・要事前申込) アクロス福岡文化観光情報ひろば (A) ☎092-725-9100
26(日)	14:30～17:00	英国国際教育研究所「ことばのセミナー」&日本語・児童英語教師養成課程 講座説明会	テーマは「教えるための言語分析の視点」。同研究所所長が英國より来日し講義を行います。また、英國で開講の語学教師養成課程の説明会を開催。個別相談有。友人、家族との参加可。	入場無料(要予約) IEL英国国際教育研究所・日本事務局 ☎03-5940-0506
27(月)	13:30～16:00	第十回 朗読発表会	出演者が、それぞれに選んだ作品を朗読します。 講師／元KBCチーフアナウンサー 間島栄一	入場無料 よみ・よみ俱楽部 ☎092-935-4268

※ (A)マークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

桂平治 改め 桂文治
十一代 桂文治
襲名披露落語会

撮影 武藤奈緒美

7月5日(金)
18時30分開演/18時00分開場
福岡市民会館(大ホール)
全席指定 5,000円(税込み) ※未就学児はご入場いただけません
◆主 催 RKB毎日放送局 / 株CARAVAN ◆後 援 毎日新聞社 / 福岡県 / 福岡県教育委員会 / 福岡市 / 福岡市教育委員会 / 福岡市文化芸術振興財団
◆企画・制作 トムプロダクション

一般発売 2013年 4月18日(木)	プレイガイド ローソンチケット Lコード 85324 (0570-000-407) チケットぴあ Pコード 427-472 (0570-02-9999) セブンネット セブンコード 022-121 イープラス http://eplus.jp 福岡市民会館 (092)761-6567
---------------------------	--

お申込お問合せ
(株)CARAVAN (092)732-8858 http://rkb.jp/rakugo/

2F 交流ギャラリー

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
5/29(水)～6/3(月) (5/31・最終日は17:00まで)	10:00～19:00	第47回福岡市華道展	福岡市を代表する25流会派の作品が一堂に会する「いけばなの祭典」。各流派の特徴や表現を一度に鑑賞できるのが醍醐味です。季節美あふれる250点もの作品が集結する光景は圧巻！(ホワイエと連携企画、詳細は、 http://www.ffac.or.jp を参照)	入場無料 福岡市華道展運営委員会 事務局 A 092-263-6265

2F 匠ギャラリー [入場無料]

お問い合わせ先：アクロス福岡文化観光情報ひろば
[092-725-9100](tel:092-725-9100)

開催日	開催時間	催し物	内 容
5/ 6(月・休)～12(日)	10:00～18:00 (初日12:00から最終日16:00まで)	木村博多織手織り専門工房展	叙勲 瑞宝単光章を受賞した伝統工芸士の木村佐次男と工房の手織り職人による初めての作品展です。木村博多織手織り専門工房は、770年余りの伝統技法を守り、手織りにこだわって制作しています。帯をはじめ、バッグやストールなど、さまざまな作品を展示販売します。 A
13(月)～19(日)	10:00～18:00 (初日12:00から最終日16:00まで)	博多織献上館にしむら展	オリジナル草木染めストール「MADAMにしむら」の華麗な絹織ストールや、博多ならではの献上柄をモチーフとして展開しているオリジナル博多小物、夏のおしゃれに最適なゆかた帯、男帯を展示販売します。 A
21(火)～26(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	第4回小石原焼伝統工芸士展	古くから生活の役に立つ「用の美」を追求してきた小石原焼。その素朴で温かい生活の器は今なお多くの人に愛され続けています。経験豊富な伝統工芸士14名による匠の技をぜひご覧ください。(詳細は、P 6を参照) A
28(火)～6/2(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	上野焼 そうめん鉢展	清涼感を求める夏の麺料理としてそうめん、冷麦、冷やしうどん、冷やし中華などがあります。今回は各窯元が、初夏に向けて冷麺用に最適なそうめん鉢やつゆ猪口を制作しました。個性的な作品約300点を展示販売します。 A

2F ホワイエ [入場無料]

お問い合わせ先：アクロス福岡文化観光情報ひろば
[092-725-9100](tel:092-725-9100)

開催日	開催時間	催し物	内 容
5/6(月・休)～12(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	ガーディアン ブッダ Guardian Buddha 守護仏展	伝統的な仏画とコンピュータグラフィックスを組み合わせた作品です。超微細なライジングで描いたスピリチュアルな作品を約30点展示します。 A
13(月)～19(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	ルーマニアン・マクラメ教室作品展	東ヨーロッパの伝統手編みレース、ルーマニアン・マクラメは、繊細さと立体感が特徴です。教室で学んだ受講生の作品を約20点展示します。 体験 手編みレース制作体験(無料) 16日(木)、18日(土)両日14:00～14:30まで ※ルーマニアン・マクラメは完成するまでに長い時間を要するため、持ち帰ることはできません。 A
20(月)～26(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	西日本写真協会博多支部 第11回「金曜会」作品展	「金曜会」は会員22名で、毎月1回の勉強会や年10回の撮影会を行っています。会員が自由に撮影した風景や動物、祭りなどの作品を約20点展示します。 A
29(水)～6/3(月)	10:00～18:00 (5/31・最終日17:00まで)	第47回福岡市華道展	47年の歴史を誇る本華道展は、福岡市を代表する華道25流・会派の作品が一堂に会する「いけばなの祭典」。未就学児の作品を含め季節美あふれる250点もの作品を一挙展示します。(交流ギャラリーと連携企画。詳細は、 http://www.ffac.or.jp を参照) A

※ [A](#) マークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

どうぞお試しください。

アクロス地下1Fシモンズギャラリー

ベッド選びは、生涯のパートナー探し。

開催中のイベント情報などもお問合せください。

シモンズ株式会社

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1
アクロス福岡B1F TEL092-737-1511

<http://www.simmons.co.jp/>

お客様の声、アクロス福岡の声をお届けします。

情報満載のアクロス福岡のホームページはコチラから
<http://www.acros.or.jp>

アクロスからの声

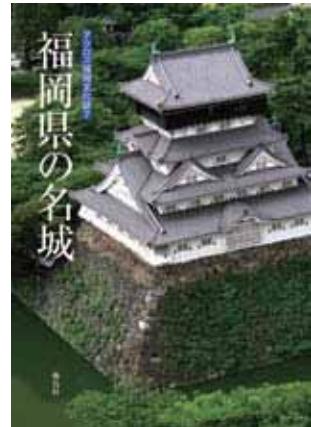
アクロス福岡文化誌 第7巻「福岡県の名城」発刊のお知らせ

福岡県内の文化、歴史、風土など「ふるさとの宝物」を豊富な写真とともに紹介する「アクロス福岡文化誌」シリーズ。第7巻のテーマは「城」です。

城といえば、多くの人は天守や高い石垣を備える近世の城郭を想像されるでしょう。しかし、城の歴史は遙か古代にまで遡ることができます。福岡県はアジア大陸に近いという地理的要因もあり、古代より大規模な防衛施設が築かれました。本書では、大野城や水城に始まり、中世の山城、近世の大規模城郭まで、約60城を取り上げ、築城の経緯や城主の変遷、構造的な特徴、今も残る遺構など、各城の歴史と見所を紹介しています。

皆さんも、本書を片手に各地の城を巡り、先人たちの技術や思いに触れられてみてはいかがでしょうか。

販売所：全国主要書店・アクロス福岡2階文化観光情報ひろば
定価：1,890円(税込)



福岡県「伝統工芸品マップ」発行のお知らせ

かつて福岡県は、太宰府を中心に貿易が盛んに行われ、たくさんの文化や工芸品が生まれてきました。この「福岡県伝統工芸品マップ」は、歴史の中で職人たちが磨き上げ、受け継いできた技術によってつくられる伝統工芸品の数々と、新たな試みによって生まれたコラボ作品を紹介しています。ぜひ工芸品巡りのお供にご愛読ください。

配布場所：アクロス福岡2階文化観光情報ひろば
県内市町村・観光協会ほか

これまでの福岡県マップシリーズは、アクロス福岡ホームページでダウンロードできます。
「イベントお祭り」「花の四季」「建物」「ご当地グルメ」「歴史巡り」



(公財)アクロス福岡 情報誌 ACROS 5月号

ACROSのネーミングはAsian CrossRoads Over the Sea-Fukuoka(アジアのクロスロード福岡)を表しています。

【編集発行】公益財団法人 アクロス福岡 情報広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL : 092-725-9115 URL : <http://www.acros.or.jp>
【発行日】2013年4月1日
発行部数：30,000部／印刷：株式会社 西日本新聞印刷

※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。

また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2013年3月20日現在の情報です)

※情報誌「ACROS」並びに(公財)アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。

④無断転載・複製を禁ず。

管楽器専門ショップ



修理工房 音楽教室 音楽企画



クレモナ楽器創業35周年記念

Anniversary Special Sale 開幕

4月20日(土)～6月30日(日)

地下鉄赤坂駅3番出口より徒歩2分
昭和通り沿いあいづぶ東口交差点

音楽といつも素敵な関係でいい

Cremona Gakki

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24
営業時間／10:00～19:00(日祭日10:00～18:00)
定休日／水曜日 FAX 092-761-8382092-713-5303(代)
e-mail cremona@mx21.tiki.ne.jp

